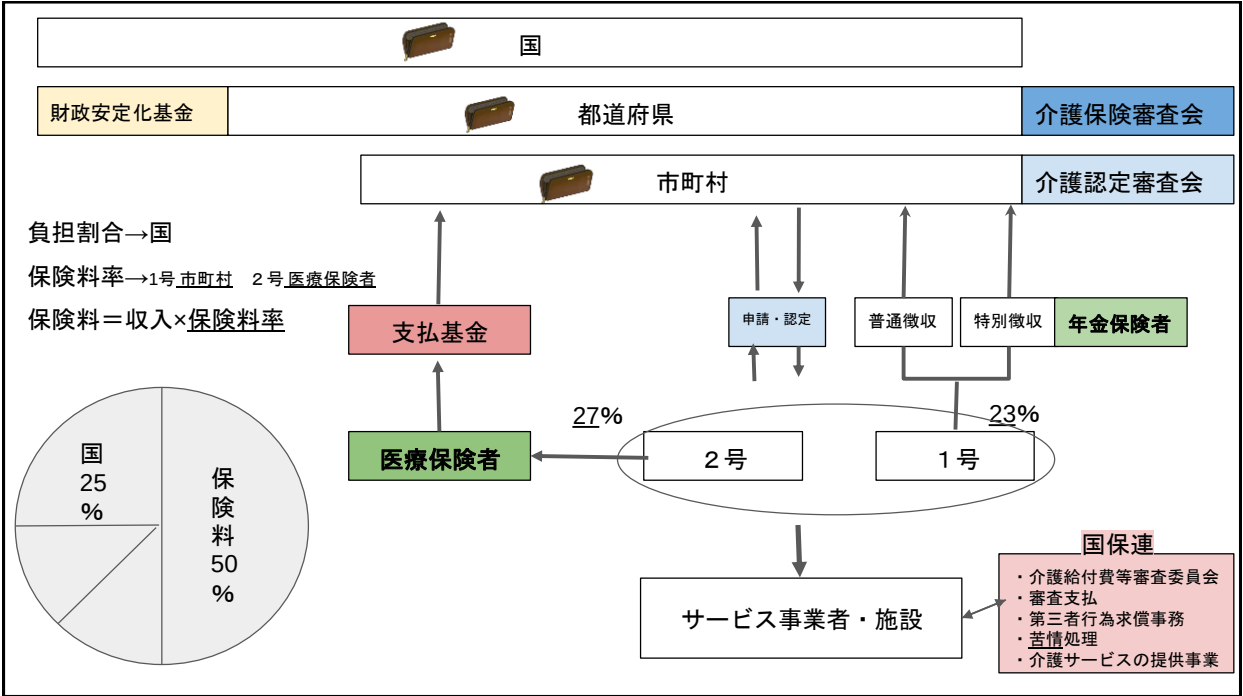


ゴールド 動画①



1

介護保険の被保険者

	1号被保険者	2号被保険者
①住所地（住民票がある）	○	○
②年齢	65歳以上	40以上～65歳未満
③医療保険加入者		○

- ・取得は当日（年齢は誕生日の前日）
- ・他の条件はあってもなくても関係ない（外国人、生活保護）

適用除外施設（以下の施設に入っていると介護保険の被保険者にならない）

- ・障害者支援施設
- ・救護施設
- ・医療型障害児入所施設
- ・のぞみ園、国立ハンセン病療養所

2

2

問題 6 介護保険の被保険者資格について正しいものはどれか。2つ選べ。

- 1 65歳の誕生日に第1号被保険者となる。
- 2 医療保険に加入している生活保護受給者は、第2号被保険者とはならない。
- 3 海外に長期滞在しており、日本に住民票がない日本国籍を持つ70歳の者は、第1号被保険者とはならない。
- 4 医療保険に加入していない70歳の者は、第1号被保険者となる。
- 5 刑事施設に拘禁されている者は、被保険者とはならない。

3

3

問題 11 介護給付に要する費用に係る公費負担について正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 国の負担割合は、12.5%である。
- 2 国の負担は、定率の負担金と調整交付金からなる。
- 3 調整交付金の交付については、市町村の第1号被保険者の所得の分布状況も考慮する。
- 4 都道府県の負担割合は、市町村の財政状況に応じて異なる。
- 5 市町村の負担分は、一般会計において負担する。

4

4

問題 3 介護保険法に定める医療保険者又は年金保険者の責務又は事務について正しいものはどれか。2つ選べ。

- 1 医療保険者が、介護給付費・地域支援事業支援納付金を納付すること
- 2 医療保険者が、特定疾病の基準を定めるための助言を行うこと
- 3 医療保険者が、介護保険事業が健全かつ円滑に行われるよう協力すること
- 4 年金保険者が、第2号被保険者の保険料の特別徴収を行うこと
- 5 年金保険者が、介護保険事業に要する費用の一部を補助すること

5

5

問題 11 社会保険診療報酬支払基金の介護保険関係業務について正しいものはどれか。2つ選べ。

- 1 市町村に対し介護給付費交付金を交付する。
- 2 介護保険財政の収入不足が生じた市町村に不足額を交付する。
- 3 医療保険者から介護給付費・地域支援事業支援納付金を徴収する。
- 4 介護保険サービスに関する苦情への対応を行う。
- 5 業務の一部を年金保険者に委託することができる。

6

6

問題 15 介護保険法で定める国民健康保険団体連合会が行う業務として正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 第1号被保険者の保険料の特別徴収事務
- 2 居宅介護サービス計画費の請求に関する審査
- 3 第三者行為求償事務
- 4 財政安定化基金の運営
- 5 介護保険施設の運営